



DNW-19017 の概要

課題番号 : DNW-19017

課題名 : 免疫制御を機序とした NASH 創薬標的の検証

主任研究者 (Principal Investigator) :

大村谷 昌樹 (学校法人兵庫医科大学医学部)

課題番号 DNW-19017 では、免疫制御を機序とした NASH 創薬標的の検証に取り組んでいる。

NASH : non-alcoholic steatohepatitis、非アルコール性脂肪性肝炎

- 創薬コンセプト :

標的免疫細胞 X の肝病変局所への集簇・増殖を抑制し、標的免疫細胞 X に起因する炎症素因を排除することで、肝における炎症性細胞浸潤を制御し病態の進展を抑制する医薬品。

- ターゲットプロダクトプロファイル :

標的免疫細胞 X の関与する病態の発症及び進展を抑制し、その長期予後を著明改善する。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

以下のことが PI らにより確認されている。

PI らが独自に作出した遺伝子改変マウスの肝臓において、加齢性に標的免疫細胞 X の集簇に伴う慢性炎症が引き起こされること、NAFLD/NASH 様の組織病変が誘導されることが示された。

NAFLD : nonalcoholic fatty liver disease、非アルコール性脂肪性肝疾患

- 最終目標 :

免疫細胞 X の NAFLD/NASH における疾患関連性や病態起因性を検証し、免疫細胞 X の機能を制御する創薬標的を推定する。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。